

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------------|-----|----------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス はびねすくらぶ北坂戸 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年 2月 1日 | | ~ 2026年 2月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 43名 | (回答者数) 21名 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年 2月 1日 | | ~ 2026年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7名 | (回答者数) 7名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 3月 28日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 子ども達が通所を楽しみにしている | 活動内容がマンネリ化しないように工夫をしている。 子どもたちが楽しく通所できるように、支援前のミーティングによる情報共有。 | 子どもが楽しめる環境作り。 活動の充実、支援員や子どもからも意見を聞いて取り入れる。 |
| 2 | スポーツクラブ運営会社のノウハウを使ったスイミング指導 | スイミングスクールが母体の強みを生かし 体づくり、ルールの大切さ、 コミュニケーションスキルを身につけられるように 努めている。 | できた！を見つけてほめて伸ばす支援。 水が苦手な子どもが怖がらず楽しく活動できるように 安全を配慮して活動をしていく。 |

| | | | |
|---|-----------|--|---|
| 3 | 活動スペースが広い | 活動場所の視覚によるすみ分け。 体を動かす場所と静かに過ごす場所を分ける。 | 広い活動スペースを使い、自由時間は安全に配慮し 子どもの自主性を育てるよう支援していく。 |
|---|-----------|--|---|

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|-----------------------------|
| 1 | 市内のイベントや活動交流の機会がない | 利用時間の中で、イベントに参加する時間が限られる為 活動時間の中では難しい。希望する保護者が少ない。 | 今後、地域のお祭りなど参加を検討していく。 |
| 2 | 保護者様同士の交流 | 保護者様もご多忙の中での時間調整が難しく プール見学会の交流のみとなっている。 | 今後保護者様からの希望があれば交流の場を設けていく。 |
| 3 | プール養育希望の方がなかなか利用いただけない | 利用人数が決まっているため空きが出るまで お待ちいただいている。 | プール養育以外の活動にも力を入れ、活動を工夫していく。 |